2022年度　3月分アンケートに対する回答

愛媛県歴史文化博物館

No.	種類		ご意見・回答
1	新常設展	ご意見	・こわい。（6歳・男性）
		回答	この度は新常設展「密●空と海ー内海清美展」をご観覧いただき、誠にありがとうございます。演出によっては少しこわかったかな？紙でできた人形は、艱難の遣唐使、大唐長安など、空海の活躍を紹介する名場面9章の展示をしております。また、作品には内子町や四国中央市など四国の伝統的な和紙を用い、音響やLED照明を工夫し作品世界を体感いただける空間を演出しています。 今後も引き続き、皆様方に楽しんでいただけるような演出などを考えてまいります。
3	特別展	ご意見	・自分が使っていたもの・とてもなつかしく　思い出しながら拝見いたしました（80歳代・女性） ・学校教育に関する近現代の資料を中心に学校の役割を振り返る素晴らしい機会だったと思います。学校の統廃合で貴重な　宝物が現在散逸の危機にあると思いますが、資料を大切に残すこと、その場所としての博物館の機能について、もう少し強いメッセージがあってもよかったかもしれません。科博へ寄贈された宇和高校旧蔵の植物標本の展示は、科博と連携して実施できた、文・理の垣根をこえた良い展示であったと思う。今後も、定期的に科学技術、自然史とも関連した融合展示に取り組んでいただきたい（30歳代・男性）
		回答	この度は特別展「学校の宝物」をご観覧いただき、誠にありがとうございます。 1872年（明治５年）、小学校などの設置を定めた学制が公布された学制公布から既に150年。 その長い年月、愛媛県内にも多くの学校が誕生しました。 本展では愛媛の学校教育の歴史を振り返るとともに、学校から出土した埋蔵文化財や学校に伝わった歴史資料を紹介しております。 今回の展示では多くの人にとって身近な学校を舞台としておりますので、新しい発見をしていただき、ぜひ、多くの方々と共有していただけると幸いです。今後とも皆様方のご意見・ご要望を取り入れながら、よりよい企画展運営をしてまいりますので、またのご来館を心よりお待ちしております。

※ご意見は、アンケートに記入された表記をそのまま記述しております。